



# 幡豆中学校

はずと歩む



～地域を見つめ、新たな幡豆の未来を創造する生徒の育成～

- 1 「にしがま線夢シーサイドウォーク」の行事を継続することで、校区のよさを実感し、広い地域を自らの目で見つめ、心豊かに、しなやかでたくましい生徒を育てる。
- 2 身のまわりの「人・もの・こと」に感謝の気持ちを持ち、幡豆中生として地域の方やお世話になった方のために、今できることを考え、実践できる生徒を育てる。
- 3 「幡豆中 学習スタンダード」を意識して、一人一人の「わかった、できた」を大切に、自ら学ぶ意欲をもつことができる生徒を育てる。

## にしがま線夢シーサイドウォーク

- ・幡豆の歴史や魅力にふれたり体感したりして、未来の幡豆について考えます。
- ・名鉄西尾蒲郡線存続に向けて、校区を越えた連携について理解を深めます。
- ・名鉄西尾蒲郡線沿い周辺や、海岸線沿いの約20kmのコースをグループに分かれて歩きます。



## サンクス活動 思いを形に



- ・生徒会、委員会、執行委員会を中心に地域の方や、お世話になった方に感謝の気持ちを形にして伝えます。
- ・小学校、保育園、福祉施設、鉄研イベントなどにボランティアとして参加し、自己有用感を高めます。
- ・ボランティア活動でお世話になった方に、お礼の手紙を送ります。

## ともに学び、豊かに学ぶ 授業づくり

- ・生徒が「わかる」「できる」喜びを感じる授業を行うための教材研究を進めます。
- ・生徒がともに意見を出し合うことで、自らの考えの深まりが感じられる授業を推進します。

